

EReTTSe2

資料: Baseline, 研究: Research, 技術: Technology アプローチ: 課題: 地域: Triangle, 地域: (In)novation 研究: 地域: 地域: (In)novation 研究: 地域: 地域: (In)novation

第3回 EReTTSeシンポジウム



小さな場所から始まる
未来のサイクル

森林バイオマスの 利活用による 脱炭素・地方創生

2023.3.14 (Tue)

13:00-15:30 オンライン開催

参加
無料

定員 100名 申込期間 2023年3月10日(金)
申込方法 下記URLまたはメールにてお申込みください。
<http://rsl.jp/KccA4gh>

申し込み
QRコード



PROGRAM

13:00 開会挨拶	14:10 研究紹介等
13:05 基調講演	14:40 パネルディスカッション
13:50 懇談紹介	15:30 閉会挨拶

13:05 | 基調講演

【題目】小さな水質バイオマス事業を起点とした地方創生

講師 藤平 (株式会社waterbio 代表取締役)
 株式会社waterbioは、水質浄化のためのバイオマス処理施設を、
 地方創生に活用する取り組みを行っています。本日は、その取
 組を通じて地方創生に貢献している事例を、2022年に海外旅行で
 行った、南米の山岳リゾート地「エルネスタド」を訪問し、現地で
 バイオマス処理施設を視察し、その取り組みの成果と今後の
 展望について、ご報告いたします。



14:10 | 研究紹介等

【題目】太陽光発電システムの安全向上のための制御最適化技術の開発
 栗田 誠 (岡山工業高等専門学校 電気科電子情報システム工学科1年)

【題目】人間神経情報センターの構築
 本屋 誠之 (日本電子2研究所環境・人間神経情報センター 主任)

【題目】パンジーファイバー製マイグロム普及キャンペーン
 植野 義典・伊藤 聖希 (岡山大学 農学部 1期生)

【題目】製炭素×新トレ
 岡村 高志 (岡山大学 教育工学 1期生)

13:50 | 懇談紹介

【題目】
 肥前産社が山村地域にもたらす価値
 ～産地直売の推進と産地直売の発展～
 上山 隆浩 (高知県村 産地直売推進委員会 理事)



14:40 | パネルディスカッション

テーマ 地方における森林バイオマスの利活用・普及促進・環境共生

モデレーター 植野 義典 (岡山大学 工学部 人間情報学 准教授)

パネリスト 井筒 謙平、上山 隆浩、田原 義彦



【題目】
 水村資源大団、日本の真珠
 田原 義彦 (株式会社 水村資源)



主催: 岡山大学 岡山工業高等専門学校 日本電子2研究所共同開催

(お問い合わせ) 岡山大学 研究推進機構 TEL:086-251-0460 k.kcc@adm.okayama-u.ac.jp

086-251-8463

086-251-8463
